

自転車国内販売動向調査月報

平成 23 年 11 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計：全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北：北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川

北関東：茨城、栃木、群馬

中部：山梨、長野、岐阜、静岡、愛知

北陸：新潟、富山、石川、福井

近畿：三重、滋賀、奈良、和歌山

京阪神：京都、大阪、兵庫

中国・四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知

九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

販売：1店当たり11.8台、前月比26.7%減

車種別構成比：シティ車17.6%、ホーム車39.7%、折りたたみ車2.9%、子供車4.4%、幼児車2.2%、マウンテンバイク2.2%、スポーツ車11.0%、電動アシスト車7.4%（中古車13.2%）

1. 調査店1店当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成23年11月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	本 月		前 月		前月比	前 年 同 月		前年同月比
	台 数	構成比	台 数	構成比		台 数	構成比	
シ テ ィ 車	2.4	17.6	2.8	15.4	85.7	2.5	16.9	96.0
ホ ー ム 車	5.4	39.7	7.5	41.2	72.0	6.1	41.2	88.5
折りたたみ車	0.4	2.9	0.5	2.7	80.0	0.6	4.1	66.7
子 供 車	0.6	4.4	0.8	4.4	75.0	0.6	4.1	100.0
幼 児 車	0.3	2.2	0.5	2.7	60.0	0.2	1.4	150.0
マウンテンバイク	0.3	2.2	0.4	2.2	75.0	0.5	3.4	60.0
ス ポ ー ツ 車	1.5	11.0	1.9	10.4	78.9	1.6	10.8	93.8
電動アシスト車	1.0	7.4	1.7	9.3	58.8	1.2	8.1	83.3
合 計	11.8	86.8	16.1	88.5	73.3	13.3	89.9	88.7
中 古 車	1.8	13.2	2.1	11.5	85.7	1.5	10.1	120.0
総 合 計	13.6	100.0	18.2	100.0	74.7	14.8	100.0	91.9
モーターバイク	0.4	2.9	0.4	2.2	100.0	0.4	2.7	100.0

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成23年11月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたた み車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	小計	中古車	合計	モーター バイク
北海道・東北 (14店)	0.6	2.4	0.2	0.1	0.2	0.4	0.6	1.4	5.9	2.7	8.6	0.1
	7.0	27.9	2.3	1.2	2.3	4.7	7.0	16.3	68.6	31.4	100.0	-
北関東 (6店)	2.0	7.3	0.3	0.5	-	-	1.2	1.0	12.3	1.3	13.7	0.8
	14.6	53.3	2.2	3.6	-	-	8.8	7.3	89.8	9.5	100.0	-
南関東 (20店)	2.7	7.4	0.2	0.8	0.5	0.4	1.1	1.3	14.2	1.9	16.1	1.2
	16.8	46.0	1.2	5.0	3.1	2.5	6.8	8.1	88.2	11.8	100.0	-
北 陸 (7店)	0.1	0.9	0.1	0.3	-	-	1.1	0.4	3.0	1.6	4.6	0.1
	2.2	19.6	2.2	6.5	-	-	23.9	8.7	65.2	34.8	100.0	-
中 部 (13店)	3.8	8.0	1.5	0.8	0.5	0.5	1.5	1.2	17.8	2.5	20.2	-
	18.8	39.6	7.4	4.0	2.5	2.5	7.4	5.9	88.1	12.4	100.0	-
京阪神 (14店)	5.0	8.4	-	1.2	0.6	0.2	1.9	1.8	19.1	0.6	19.8	0.1
	25.3	42.4	-	6.1	3.0	1.0	9.6	9.1	96.5	3.0	100.0	-
近 畿 (6店)	1.3	6.0	0.2	0.5	-	0.2	1.2	0.2	9.5	1.5	11.0	0.7
	11.8	54.5	1.8	4.5	-	1.8	10.9	1.8	86.4	13.6	100.0	-
中国・四国 (10店)	2.3	1.6	0.6	0.5	0.1	0.1	2.9	0.6	8.7	2.0	10.7	0.1
	21.5	15.0	5.6	4.7	0.9	0.9	27.1	5.6	81.3	18.7	100.0	-
九 州 (10店)	1.0	2.9	0.5	0.4	-	0.3	1.9	0.3	7.3	1.7	9.0	-
	11.1	32.2	5.6	4.4	-	3.3	21.1	3.3	81.1	18.9	100.0	-
合 計 (100店)	2.4	5.4	0.4	0.6	0.3	0.3	1.5	1.0	11.8	1.8	13.6	0.4
	17.6	39.7	2.9	4.4	2.2	2.2	11.0	7.4	86.8	13.2	100.0	-

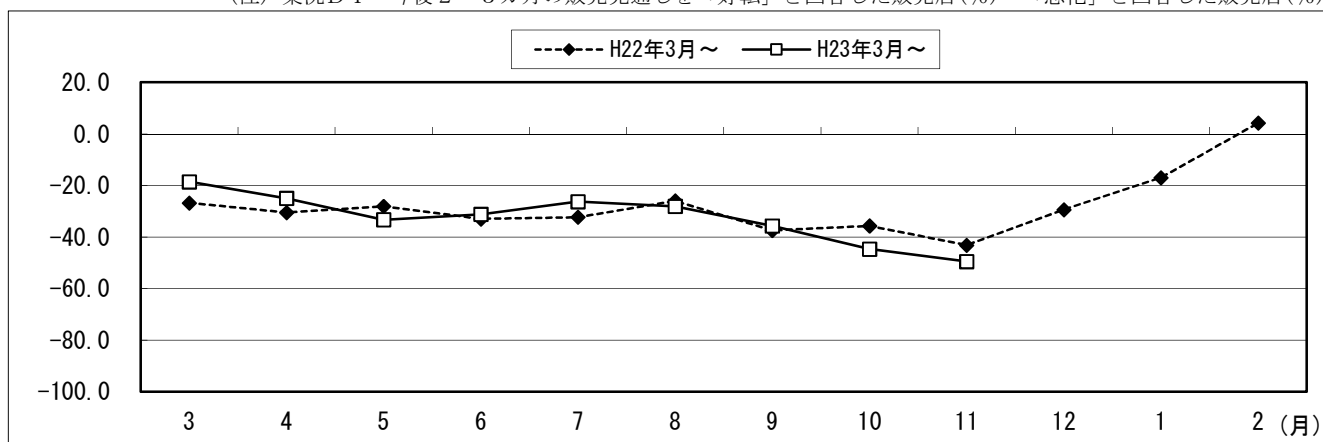
3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成23年11月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りた たみ車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	合 計	
仕 入	本 月(台)	2.4	6.3	0.4	0.6	0.3	0.3	1.8	0.9	12.9	
	前 月 比(%)	77.4	87.5	50.0	75.0	100.0	60.0	75.0	56.3	77.7	
	前年同月比(%)	82.8	100.0	80.0	120.0	150.0	75.0	85.7	81.8	92.1	
在 庫	本 月(台)	12.4	17.3	2.6	5.4	3.8	3.1	9.2	2.2	55.9	
	前 月 比(%)	101.6	108.1	100.0	101.9	100.0	103.3	108.2	95.7	104.1	
	前年同月比(%)	91.2	101.8	92.9	93.1	88.4	103.3	102.2	100.0	96.7	
在庫率	在庫/販売(倍)	5.2	3.2	6.5	9.0	12.7	10.3	6.1	2.2	4.7	
仕入：1店当たり 12.9台		在庫：1店当たり 55.9台		在庫率：4.7倍							

4. 業況D I の推移

(注) 業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成23年11月

【北海道・東北】

- いよいよオフシーズン入口の月です。（北海道）
- 自転車販売は終了しました。今後は冬期間の販売をと思ったら、タイの水害で除雪機販売も無理になり、販売見込みは悪化です。（北海道）
- 今月も車との事故車が多数あった。初雪が遅かったが、やはりこれからは新車を求める人は少ない。（北海道）
- 3月の震災以降、何とか自転車屋本来の仕事ができて充実していたが、冬を感じる時期になったら例年のように心にぽっかり穴があいた。心のパンク修理は簡単ではありません。（宮城県）
- 被災地福島の原因事故で拡散した放射性物質の除染も進まず、農産物の汚染や屋外での子どもたちの遊ぶ姿もなく、そのような条件下の営業もがんばるしかないと思います。（福島県）
- 放射能を心配する若い世代の戻りが悪く、小中学生は4割程度の居住です。来春までにどれだけ戻るか、通学車の準備に悩んでいます。風評を広げているのはマスコミ各社と思っています。原発をつくった政党、誘致した地元民も責任を取れ！（福島県）
- 震災より早8ヵ月経ちました。当時は夢中で商売と店舗の修理と目先のことに追われ、今ふと我に返ってみて今まで以上に厳しい環境が待っていることを感じます。スーパーやホームセンターが大型の自転車専門店を出店し始めています。従来のやり方では小さいお店は完全に修理専門店になってしまいます。小さくても特徴を持った自転車の専門店として生き残れるよう、模索中です。（福島県）

【北関東】

- 今月は天候がよかったせいか、11月にしては販売、修理が多かった。（茨城県）

【南関東】

- 商圏の少ないわが町では、11月～来年2月頃までお客様が途絶え、売上げが激減して厳しくなります。真冬の4ヵ月間どう乗り切るか？（埼玉県）
- 例年より気温が高く修理はまあまあだったが、新車の販売がいまいちだった。月別カレンダーも残り1枚となった。今年を振り返りながらがんばろうと思う。（千葉県）
- 11月半ば過ぎた頃から町全体が静かになったような感じ。しかし量販店、駐車場を持った大型店は相変わらず活気に満ちている様子。経済がよくないため、安い品を求めて動いているユーザーさんが例年以上に多くなっているのかなあと感じています。だからといって、小さな個人店がだまって見ているわけにもいかず、良質な客層を確保していくための努力をいま考え中です。よい方法がある店からの意見の投稿を楽しみにしています。（東京都）
- またこの界限に量販店が今年に入って4軒目。店内300台もの展示、量販店どうしの競争が始まっているようです。家賃諸費用等でこの先営業が続けられるのか、大きなお世話ですが心配です。商店街も空洞化し、主婦もチラシを見て大型スーパーへ買い物に走ります。自転車店も1軒1軒廃業していますし、近所に修理、買い物店がなくなったら必ず困る時が来ます。量販店も販売不振になれば撤退していくでしょう。先々わかり知った高齢化、年金、医療も同じです。動向調査を拝見すると半分は良、半分の方はちょっと、という内容のようですが、みな先々を心配しているのではないのでしょうか。自転車もテレビ、新聞等で話題になっていますし、利用者も多くなっている様子ですので、工夫し仕事や生活をする上でさらに喜びを感じるように知恵を出し、健康第一ががんばっていきましょう。（東京都）
- 昨年より悪いですがまあまあといったところ、修理は寒さのせいか少し減りました。（東京都）
- 11月の声を聞くと同時に消費が一気に落ちてきたような気がしますし、実際かなり落ち込みました。寒さのために乗り控えるという心理もわかりますが、自転車の交通ルールの見直しと事故急増で、一般消費者の乗り控えも進んでいるのかとも思いました。多少なりとも影響はあると思います。このまま悪いイメージとして自転車が一般に浸透しないように、自分のできる限りアピールしていきたいと思っています。ちなみに11月は今年度最低の営業成績でした(悲)。（東京都）
- 前年、前月と比較して、大幅に売上げが減少してしまった。特に修理の減少が著しく、補修部品がやや在庫過多な状況。今年は月ごとの見込みがずれることが多く、12月も苦慮しそう。（東京都）
- 今月は少し暇だった。昨年より売上げも少なかった。（神奈川県）

【北 陸】

- 前月の修理代に関して、私の店では修理費が高額になりそうな時は、親に連絡をとって相談してから修理にかかります。そうしてクレームが出ないようにしています。11月は雨ばかりで来客が少なかった。TS点検期限切れの方に電話して、点検を勧めたら好反応だった。自主的に来店して受けるようになるのもっといいと思うのですが。（新潟県）
- 冬期のため売上げは見込みなし。自転車の方は販売、修理ともだめです。毎年のことながら残念です。来春の通学車に期待してがんばりたいです。（福井県）

【中 部】

- 9月頃までは完成車の販売は好調に推移していましたが、寒さが厳しくなるにつれて先月、今月ともに低調に終わりました。年末で来年のカレンダー配りの毎日です。（山梨県）
- 雪が降るとこの商売厳しくなります。暖冬であってほしいと祈る気持ちです。（山梨県）
- 例年より暖かく、自転車はぼちぼち売れた。下旬から修理、販売とも急ブレーキがかかり、12月が心配だ。（長野県）
- 今月は電動アシスト車のみでした。冬に向けタイヤ替えが多かった。（岐阜県）

- 10月以降スポーツ車の売れ行きが悪くなり、11月はかなりダメでした。これから寒くなり、さらに売れ行きが悪くなりそうですががんばりたいです。来年は通学車に力を入れるか？ 思案中です。（岐阜県）
- この車種が売れているとか、この機種に人気が集まっているというような特徴がないのがこのところの自転車の動き。ピンク色の自転車がお客様の目を引くようですが、いざ購入となるとお客様が引いてしまいます。桜の花に似て短い命でした。（愛知県）
- 週末に雨が多く、新車販売は不調でした。大型店のチラシでの特価車の安さと、一流メーカーの2割引きが大きく影響したと思う。（愛知県）
- 販売は安価な自転車、中古車しか売れない。修理で何とかやりくりしています。（愛知県）

【京阪神】

- 11月に入ると修理も少し悪かったです。今年一番悪い月になりました。でも通学車の予約と説明を聞きにくる方がおられたりと、来年につながる話があったので救いでした。今年もあと1ヵ月、最後は笑って1年を終われるようがんばるぞ！！（京都府）
- 自転車を買うのは量販店で修理は自転車屋さんで、という流れになってきているが、その修理もあまり高すぎると量販店で新車を買える、といわれる。（大阪府）
- 今年も昨年と同様に、11月は最悪の月になりました。気候はよいのですが、12月の業績に期待。（大阪府）
- 橋下さんが市長になりました。いろいろいわれていますが、ぼくは期待したいです。がんばれ大阪。（大阪府）

【近畿】

- 会社納入の自転車が有り仕入台数が増加したが、一般客にはまったく動かなかった。修理も少なかった。そこで棚卸の準備に倉庫の片づけをした。今は完組で入荷するので、昔のバラ箱パーツはみな不用品となった。（三重県）
- 11月は例年、最低売上げの月ですが、それにも増して売れない年でした。特に農村部の秋のホーム車代替のムードが悪い。自転車ユーザーも高齢化が進み、昔から自転車しか乗れないお客様の老人の人口が減っている様子です。（滋賀県）

【中国・四国】

- 修理はそこそこ、新車ゼロでした。田舎にもかかわらず、修理にくる一見さんは増えています。（鳥取県）
- 販売も修理の方も最悪です。学校へ安全点検に行くと、市内はママチャリが目立ち郡部はメーカーの兼用車が多い。街中は押し車の姿も目立つ。鳥取県が自転車利用を増やすことに取り組み、20kmのルートを行きは車窓から帰りはサイクリングで楽しむ県内初のサイクリストレーンを走らせたり、脱マイカーなど自転車通勤の効果を検証する実験を実施したと新聞で見ましたが、自転車事故が多発している昨今、自動車も多く歩道も狭い中、自転車を利用しやすい環境整備が課題です。（岡山県）
- 電動アシスト車の販売や問合せが、本当に少しずつですが増えてきてうれしい反面、高齢でもうバイクに乗れないから引き取ってほしいという依頼が多くなりました。高齢化に伴う売上げ減少は着々と押し寄せてきているようです。少子高齢化に対処する方法を考えなければなりません。（山口県）
- 近郊にホームセンター、量販店があり、低価格商品で勝負しなければ店が成り立たない。（徳島県）
- 同業他店の人たちと話す機会があったが、若い人のお店でも売上げが落ち込んでいるようだ。当店も昨年比で売上げが悪い。ただ修理は相変わらずコンスタントにあるので助かっている。来年には大型チェーン店が市内中心部に出店します。周辺のお店はますます厳しくなりそうだ。（愛媛県）
- 10月に引き続き動きのない前半でしたが、後半になり来客が増えました。スポーツ車は入荷待ちが多く、販売につながらないケースが多い。（高知県）

【九州】

- 11月は一般車の売上げが悪い。数ヵ月前にオープンした大型自転車店の影響が出てきたようだ。専門店しかできないサービスを地道にやるしかないと思います。（福岡県）
- 当店としてはまあまあいい月でした。いまの時期としてはよいでしょう。（佐賀県）
- 商況はたいして変わったこともなく、部修の少ない月であった。通学車の予約取りが始まった。国内はもちろん、世界中がおもしろくて心豊かになるようなニュースもなく、暗い悲しい話ばかりである。その場しのぎの政治でこの先が暗くて見透せない。最近自転車のマナーから始まって、種々と話題が上がってきて業界としては誠に結構な話である。一つの事件で当局の面々がやっと動き出したことは、よい方向に向けて進むであろう。（熊本県）
- 全体としては低調のままだが、スポーツ車の動きで需要があることは確認ができたので、あとはどのように客を店に導くかだと感じる。店視線でなく、お客様視線の店づくりに努力したい。（大分県）
- 何も書くことがないくらい売上げが悪いです。仕事としては中古車仕上げだけですが、満杯です。来年へかけて棚卸をすることにしました。大掃除を兼ねて。（鹿児島県）

6. 販売動向の特徴(平成23年11月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
10,000円以下	3.0	3.6	4.9	9.3	5.7	11.9	36.6	7.8	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	8.5	7.2	14.2	21.1	20.1	18.1	7.3	3.9	14.5	1.6	0.0	3.2	0.0	0.0	11.1	3.8	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	9.8	8.3	6.5	13.5	11.2	8.0	7.3	7.8	7.3	6.5	8.6	8.1	0.0	17.0	16.7	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	12.3	11.2	10.9	10.7	11.2	13.0	0.0	0.0	9.1	8.1	13.6	8.1	60.7	36.2	38.9	0.0	6.8	2.2	0.7	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	
20,001～23,000円	7.7	8.7	8.1	8.0	10.8	10.1	9.8	29.4	3.6	27.4	29.6	32.3	32.1	31.9	33.3	7.7	2.3	4.3	0.0	1.0	0.6	0.0	0.0	0.0	
23,001～27,000円	10.6	12.6	13.0	14.2	13.1	14.2	2.4	11.8	7.3	33.9	27.2	30.6	7.1	8.5	0.0	3.8	0.0	2.2	1.4	1.0	0.6	0.0	0.0	0.0	
27,001～30,000円	9.4	10.1	9.3	9.2	9.6	7.3	12.2	5.9	9.1	12.9	12.3	12.9	0.0	2.1	0.0	3.8	9.1	6.5	1.4	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	
30,001～33,000円	11.5	9.7	6.1	4.9	7.2	7.0	0.0	5.9	3.6	4.8	6.2	4.8	0.0	0.0	0.0	3.8	4.5	8.7	1.4	1.0	3.1	0.0	0.0	0.0	
33,001～37,000円	8.9	12.3	4.9	5.6	5.6	4.1	7.3	9.8	9.1	3.2	1.2	0.0	0.0	2.1	0.0	7.7	2.3	6.5	4.2	2.6	2.5	0.0	0.0	0.0	
37,001～40,000円	6.8	7.9	8.1	1.7	2.1	1.6	0.0	0.0	5.5	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	6.8	4.3	1.4	5.2	4.9	0.0	0.0	0.0	
40,001～50,000円	8.5	6.9	7.7	1.1	2.1	2.0	9.8	3.9	7.3	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	9.1	8.7	11.8	14.6	10.5	0.0	0.0	0.0	
50,001～70,000円	2.6	1.1	6.1	0.7	0.9	2.8	4.9	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	27.3	17.4	31.9	24.0	22.8	1.0	2.4	2.5	
70,001～100,000円	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	2.4	3.9	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	9.1	8.7	22.2	16.1	16.7	41.3	51.2	47.1	
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	20.5	30.4	23.6	32.8	37.0	57.7	46.4	50.4	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
ブラック系	16.4	14.3	16.9	4.2	9.7	8.2	33.3	26.1	30.0	18.8	12.5	11.1	7.1	10.5	0.0	43.8	43.5	47.4	36.8	17.1	32.4	5.0	1.8	8.3	
シルバー系	49.1	50.0	55.9	41.7	44.4	46.6	13.3	13.0	15.0	3.1	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	8.7	5.3	0.0	7.3	0.0	35.0	33.9	22.9	
ホワイト系	5.5	3.6	6.8	4.2	4.2	5.5	13.3	13.0	5.0	3.1	3.1	5.6	7.1	0.0	0.0	12.5	13.0	21.1	26.3	48.8	35.1	0.0	3.6	14.6	
ブルー系	18.2	12.5	6.8	13.9	11.1	15.1	13.3	17.4	10.0	62.5	40.6	52.8	0.0	15.8	41.7	18.8	0.0	0.0	18.4	9.8	10.8	7.5	8.9	6.3	
パープル系	0.0	0.0	0.0	5.6	2.8	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	2.5	5.4	0.0	
レッド系	0.0	7.1	5.1	11.1	11.1	9.6	13.3	13.0	10.0	3.1	9.4	0.0	21.4	15.8	8.3	12.5	13.0	0.0	0.0	2.4	5.4	7.5	3.6	8.3	
グリーン系	1.8	7.1	3.4	1.4	5.6	4.1	6.7	4.3	5.0	0.0	6.3	5.6	0.0	5.3	0.0	0.0	4.3	5.3	5.3	2.4	0.0	5.0	0.0	2.1	
イエロー系	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	5.0	0.0	0.0	2.8	0.0	10.5	8.3	0.0	4.3	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	5.4	0.0	
オレンジ系	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	15.0	0.0	3.1	2.8	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	2.1	
ピンク系	0.0	0.0	0.0	8.3	5.6	4.1	0.0	8.7	5.0	0.0	0.0	8.3	42.9	26.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	2.5	5.4	6.3	
ブラウン系	5.5	1.8	1.7	4.2	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	2.6	0.0	2.7	25.0	26.8	27.1	
2色以上・その他	1.8	1.8	3.4	5.6	2.8	2.7	0.0	4.3	0.0	9.4	18.8	11.1	7.1	15.8	8.3	6.3	13.0	10.5	7.9	12.2	10.8	7.5	5.4	2.1	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	3.1	44.3	52.6	-49.5
前月	3.2	48.8	47.9	-44.7

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)